

# 大分県肉用牛振興計画「おおいた和牛日本一プロジェクト」 令和元年度改訂

令和元年度の「大分県農林水産業振興計画」の見直し議論を踏まえ、  
重点目標やその実現に向けた具体的取組（戦略）を強化

## 【強化したポイント】

「重点目標」

- 産出額 繁殖： 76億円 (2017) ⇒ **96** ~~83~~億円 (2023)
- 肥育： 39億円 (2017) ⇒ **67** ~~46~~億円 (2023)
- 繁殖雌牛頭数：16,800頭(2018.02.01) ⇒ **20,000** ~~18,500~~頭(2024.02.01)
- 新規就農者： ⇒2019～2023年で**90** ~~75~~戸就農

### 生産基盤の強化

### 品質・収益性の向上

「具体的取組（戦略）」

#### 新規就農者への手厚い支援

- ①新たな担い手の掘り起こし
  - ・就農支援体制の構築  
《市町村、農協》
- ②技術・経営研修の実施
  - ・**畜産インターンシップ制度の構築**
  - ・繁殖管理の高度化促進
  - ・経営計画作成への助言  
《県・市町村、農協、**畜産協会**等》
- ③初期投資の低減
  - ・クラスター事業や**新規就農者の畜舎整備助成（県単）**での支援
  - ・遊休施設の有効活用
  - ・畜舎リース制度の構築  
《県・市町村、農協、畜産協会等》
- ④親元就農の支援
  - ・親元就農給付金（県単）の活用  
《県・市町村、農協、畜産協会》

#### 繁殖雌牛・肥育牛の増頭

- [繁殖雌牛対策]
- ①繁殖雌牛の増頭対策
    - ・高能力な雌牛導入の一部助成（県単）等の活用  
《県・市町村、農協、畜産協会》
  - ②経営体質改善
    - ・子牛の発育向上
    - ・出荷月齢の早期化
    - ・生産コストの低減
    - ・生産性向上
    - 肉用牛繁殖・肥育技術強化指導チームによる分娩間隔短縮指導**  
《県・市町村、農協、畜産協会等》
  - ③市場の活性化
    - ・子牛市場の購買者誘致  
《全農県本部、農協等》

#### 枝肉重量・肉質向上を重視した肥育技術の指導強化

- 枝肉重量の向上及び肉質の改善
  - ・**肉用牛繁殖・肥育技術強化指導チームによる肥育に適する子牛育成のための適時指導**等
  - ・県外等の先進肥育技術の県内実証及び普及
  - ・**普及指導の指針となる指導者マニュアル（飼養管理の手引き）の更新・普及**
  - ・**農場個別管理情報のデータベース化、指導継続性の強化**  
《県、全農県本部、農協等》

※畜産インターンシップ制度：新規参入希望者に対して、畜産ヘルパー組織の体験を経て、先進農家での研修等で就農準備を図る。

※肉用牛繁殖・肥育技術強化指導チーム：県畜産技術室、家畜保健衛生所、畜産協会等の関係機関が連携し、重点指導対象（一般農家、公社預託農場、農協肥育センター）毎に枝肉成績向上、所得向上に向けた指導を実施している